第 15 回繊維連合発表会へのお誘い

An Invitation to the 15th Fiber Conference

小 形 信 男

全国規模の繊維関係の大会が北陸で開かれるのは、平成 8 年に開催された繊維学会の夏期セミナー(芦原)以来であり、久々の大きな大会なので身の引き締まる思いです。今回の大会は、第 15 回繊維連合研究発表会であり、本年 9 月 26 日から 27 日にかけて福井大学で開催されます。この繊維連合発表会は、基本的には 3 年毎に、繊維学会、日本繊維機械学会、日本繊維製品消費科学会等の繊維関連の学会が合同で発表会を行う場です。歴史をひもといてみると、第 1 回は昭和 35 年 10 月に東京大学で開催され、特別な会議があった場合を除いて中断することなく、第 14 回は東京理科大学で平成 8 年 11 月に開催されています。従来は幹事学会を決めて行うのに対して、今回の発表会は、上記 3 学会が共催で行うのが特長です。このため、各学会の寄与がイーブンであり、各学会の強力な支援があると期待しております。

さて、繊維産業は、北陸地方における基幹産業の一つであり、北陸地方には多くの繊維関連企業があります。これらの企業は、アジア各国での繊維製品の生産拡大に伴い、従来の織物生産から付加価値の高い工業資材分野への生産へと、サバイバルを賭けた転換を急速に進めています。このような企業の動向を支援するために、本年 4 月から、福井大学では大学院工学研究科にファイバーアメニティ独立専

攻が、また、JTC 推進協議会のご尽力によって、福井大学に寄附講座(先端繊維材料講座)も新設されます。このようなソフト面のみならず、ハード面では 9000m² の 13 階の研究棟および 50 周年記念会館等が開催日までに福井大学に完成する予定であります。このように研究発表の場の環境整備が、また繊維産業の中心としての北陸の繊維に関する研究環境が整備されつつあります。

福井で開催される連合研究発表会は、学会連合であるため、繊維に関するあらゆる問題が発表されるものと思っています。北陸の繊維産業の活性化にとっては、またとない場を提供されることが考えられ、このためにも多数の発表をお願いする次第です。

地方で開催される研究発表会の特長は、観光ができることも見逃せない点です。会場の福井大学は、福井駅から徒歩で 30 分位の所にあり、発表の合間などに、足羽山の散策、永平寺、東尋坊、戦国武将の朝倉氏館跡、恐竜博物館(勝山)への訪問などいかかと思えます。ゴルフ場が多いのも北陸の特長です。また、少し遠出しますと金沢城址公園、兼六園など観光スポットがたくさんあります。

発表会の詳細は、ホームページ <http://www07.u-page.so-net.ne.jp/jd5/fiber/> に記載されていまのですのでご覧下さい。多数の御参加を期待しております!

NOBUO OGATA
福井大学工学部材料開発工学科 教授
工学博士
〒910-8507 福井市文京 3-9-1
Tel: 0776-27-8939
e-mail: ogata@matse.fukui-u.ac.jp
〈専門〉繊維材料物性、高分子材料力性
〈趣味〉読書